

哲学思想基本研究Ⅱ(その2)

2 units 2nd-year(2nd semester)

Michio Ishida · PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES

Target) カントの『人倫の形而上学』を読んで、カントの法についての基本的な考え方を学ぶ。

Outline) カントの「人倫の形而上学」の体系は法論と徳論から成る。法と道徳はどのように区別され、またどのように関連するのであろうか。また法の強制力とは何であり、徳の義務とは何であらうか。これらをカントの『人倫の形而上学』を読むことによって考えてみたい。

Keyword) カント, 徳, 義務

Relational Lecture) “哲学思想基本研究Ⅰ(その2)”(0.5), “哲学思想基本研究Ⅲ(その2)”(0.5)

Notice) 演習形式で授業を進めるので、演習時間毎に予習が不可欠である。学生諸君の積極的な参加と準備・議論を期待する。

Goal) カントの国家法や国際法といった法的概念について自分で考え、討論することができる。

Schedule)

1. ガイダンス
2. 2~3 国家法について (1): 公民的状态, 国家
3. 4~5 国家法について (2): 国家の三権力
4. 6~7 国家法について (3): 支配者と国民
5. 8~9 国家法について (4): 刑罰権と恩赦権
6. 10~11 国家法について (5): 国家形式
7. 12~13 国際法について (1): 自然状態と戦争
8. 14~15 国際法について (2): 戦争と平和
9. 16 総括授業

Evaluation Criteria) 毎回の出席状況、議論状況を基本に評価し、学期末にレポートを課す。

Re-evaluation) 行わない。

Textbook) 授業の時に資料を配付する。

Reference) 『世界の名著 32 カント』中央公論社

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218882>

Contact)

⇒ Ishida (2328, +81-88-656-7147, mishida@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL
(Office Hour: 水曜日 14時~15時)

Note) 隔年開講、本年度開講せず。